

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」草加 校

保護者等数（児童数）：53 回収数：41 割合：77 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	41			十分に確保されている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	41			職員の入れ替えが多いことが気になる。 →安心してお子様を預けていただけるように、職場環境など整備して、入れ替えが少なく済むようにしていきたいと思います。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	27	14		下駄箱の近くに手すりがあると、靴が履きやすくなる。 →椅子を置くなど検討していきたいと思います。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	41			→今後もお話を伺いながら作成していきます。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	39	2		考えられている。 →今後も必要な支援が提供できるように、定期ミーティングで見直しを行っていきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	18	17	6	今のところ、チャンスがない様子。 求めている。 →要望が聞かれた際は検討していきたいです。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	41			された。 →今後もわかりやすい説明を心掛けていきます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	41			共有されている。 →今後も些細な事柄も共有し、同じ認識を持っていきたいと思います。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	38	3		支援に感謝している。 →引き続き、フィードバック時や相談支援時に話を伺っていききたいと思います。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22	14	5	定期的に行う 保護者会はないが、研修所の渡邊先生をお招きしてイベント的に保護者会を開催した。 →会まで大きな活動ではなくても、交流の機会を設けたい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	38	3		苦情はないが迅速に対応していると思う。 →苦情を頂いた際には適切な対応をしたいと思います。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	41			配慮されている。 →引き続き取り組んでいきたいと思います。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	37	4	→現在発信している方法以外にも、周知されるように工夫をしながら発信していきたいと思います。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	40	1	している。 →今後も個人情報の取り扱いには十分気を付けていきたいと思います。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	38	3	最近されている。 →実際に起きた時に慌てずに対応できるように、各マニュアルの見直し及び研修、訓練をしていきたいと思います。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	11	されていると思われるが、「やってます」等の情報は聞いたことがない →訓練日を提示するなどして周知していきたいと思います。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	39		親子で楽しみにしている。 →今後も一緒に喜び合えるように頑張ります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	41		満足している。 追加できると嬉しい。 →今後も寄り添い、笑顔が多くみられるように頑張ります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」草加校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			パーティションで仕切り集中できる空間を提供している。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			1対1が基本だが場合によっては1対2（指導員）対応している。 常勤3名配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		段差等に介助が必要な利用者については、職員間でどのような介助が必要か情報の共有をしている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			目標達成に向けて、個々職員が出来ることを行っている。また職員間の情報共有を行い定期的な会議及び今後の業務改善に努めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者に対し毎年事業所評価を実施。 保護者からの意見は職員間で情報共有し日々業務改善に努めている。多くの意見を頂けるようにアンケート実施際は保護者が記入しやすい工夫をしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページ等で情報開示を行い、教室内にアンケート結果を掲示し、保護者や利用者がいつでも見ることができるようになっている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		内部監査等で業務改善を行っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			発達研究所主催の研修や事業所内研修、外部研修などに全員参加できるよう努めている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			毎回支援後のフィードバックなど個々のニーズを把握できるよう努めている。また、家庭学校などの様子を共有するため定期的な保護者面談を行い、ニーズと困りごとをすり合わせながら作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			法人で定められたアセスメントシートを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			ミーティングで意見交換をしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			ミーティングで意見交換し、変更等検討している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			長期休暇は希望に応じて課題変更をしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		<input type="radio"/>		主である個別療育中心に作成している。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			支援ミーティング時に確認をしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			次日の支援ミーティングで確認をしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			支援を行った指導員が記録をしている。ミーティング時やモニタリング時に確認し検証している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			全職員参加でモニタリングを定期的（基本 6 ヶ月）に行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	<input type="radio"/>			ガイドラインの周知を行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	<input type="radio"/>			適した職員が対応できるように調整をしている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			保護者からの情報をもとに行うことが多いが、ホームページ等で確認も行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				非該当
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		<input type="radio"/>		保護者からの情報提供が多いが必要に応じて情報共有を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			<input type="radio"/>	まだ移行利用者がいないが、移行者が出た場合には提供する。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>		連絡協議会の研修を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>		保護者様からの希望に合わせ機会があれば連携を取ってきたい。 集団療育時に利用者の兄妹との関りの時間を設けている。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			会議および研修に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			保護者との共通理解と共に、職員間で共有している
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>		プログラムは作成していないが、フィードバック時や相談支援時に話を伺いアドバイスしている。

保護者への説明責任等	⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			契約時に行っている。
	⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			相談時間を設けお話を伺っている。
	⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>		集団療育の際、保護者にも参加していただき、交流の場を提供している。
	⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			苦情受付窓口を設定している。苦情を頂いた場合には適切な対応を行う。
	⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		<input type="radio"/>		毎月紙面で情報提供している。その他ラインでも必要に応じて情報発信している。
	⑮	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			鍵付き書庫に保管している。
	⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			適した方法を考え、皆で同じ対応ができるようにしている。
	⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>	新型コロナウイルス感染対策を考慮しながら、安全な形で対応できるように検討していく。
非常時等の対応	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			マニュアルはあるが職員用になっている。保護者もいつでも閲覧できる場所に変更する。
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			事業所で防災訓練を実施し、緊急災害時に備えている。
	⑳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			全員が参加できるように調整している。
	㉑	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			契約時に説明している。
	㉒	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				非該当
	㉓	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			ヒヤリハットがあった場合には、情報共有し記録を残し同じような事案が起こらないよう努めている。